

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (01-08)

団体名	(特非) ことばルームへようこそ	代表者名	理事 浅野 奈穂子
事業名	「小さく生まれたり、医療的ケアの必要な赤ちゃんたちとそこのお両親を先輩父母と医療職がサポートします！」 カンガルーポー		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般(スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
9月10日	尼崎市小田南生涯学習プラザ小会議室2	赤ちゃんとその父母 1家族 (5)	カンガルーポー 実施 子育て相談
1月14日	尼崎市女性センタートレピエにて開催予定であったが、雨天のため急遽オンラインでの開催となる	赤ちゃんとその父母 2家族 (3)	カンガルーポー 実施 子育て相談 勉強会 (スタッフも相談家族として重複あり)

<効果と成果>

令和4年度はカンガルーポーにとって大きな成果が3つあったと考える。

1. ハイリスクを持つ乳児の親達の居場所を作り父母を支える、というカンガルーポーの目的や、守秘義務を守り支援するという方針に基づいて先輩父母とともに医療職が活動する会の内部システム構築がこの1年で可能となった。具体的方法としてはカンガルーポーレポートの配布やアンケート実施などによる共通認識のアップデートや意見交換によるものである。
2. 地域行政（尼崎市保健所健康保健課）との連携
活動の概要・チラシの内容・当日の開催方法などについて説明をさせて頂くことができた。在宅訪問の際には地域の保健士さんから対象家族にカンガルーポーの資料を手渡し頂くこととなり、個人情報を守りながら対象者をカンガルーポーにつないで頂く方法で行政と連携ができた。
3. パンデミックの影響を受けながらも令和4年度内に今年度目標2回の開催が実現し、カンガルーポーの当日実施体制が構築できた。

<今後の展望>

令和4年度はカンガルーポーの体制を構築し開催に繋げる事が主な取り組みとなり、又その成果をあげる事が出来た。しかし残念ながら参加を必要とする多くの方達が手を挙げる勇気の後押しにはならずであった。まだ十分な実績がなく認知度も低い事がその理由であると考えられる。

令和5年度は会の周知、及びより良いカンガルーポーの実施を目指す。具体的には以下の通りである。

1. 現カンガルーポーは奇数月第2土曜であるが、令和5年度からは偶数月第2土曜に「ミニ相談会」を開催する予定である。希望する方にお渡しするミニちらしを予定会場の窓口にてお渡し頂ける事となった。ミニ相談会では、どのような会であるかの説明をする場としても機能する。
2. SNS、ブログなどで個人情報を守りながらカンガルーポーの活動内容を報告するなどして、必要とする皆さんにカンガルーポーの存在を知って頂こうと考えている。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	214,000
自己資金	50,440
合計	264,440

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	謝金	19,000	19,000
	備品費	66,000	40,000
	消耗品	71,690	59,000
	委託費	59,000	59,000
	その他 (会場費等)	4,750	4,000
	小 計	220,440	181,000
間接経費 (一般管理費)		44,000	33,000
合 計		264,440	241,000